

9 母子保健指導普及事業

保健所において母子に関する相談内容が多様化し、他機関との連携が必要なケースが増え、より専門的な知識や技術が求められていることが明らかになった。経験年数が浅い職員でも対応が求められるため、保健師のスキルアップを目的として母子保健基礎講座研修を実施した。研修では、周産期のメンタルヘルスや相談支援のための面接技術の基本、乳幼児の定型発達や発達早期のアセスメントなど母子保健業務に従事する上で必要な基礎的な知識を学べる内容とした。

○ 母子保健基礎講座研修

研修名	実施日・会場	内 容	対象・参加者数
① 母子保健 基礎講座Ⅰ	令和7年 8月22日(金) TKP ガーデンシ ティ PREMIUM 仙 台	講義・演習 「乳幼児の定型の精神発達～乳幼児健診の 時期を中心に～」 「発達早期のアセスメントの視点」 講師 宮城県子ども総合センター 技術副参事兼技術次長（小児科医） 佐藤 寛記	県・市町村の保 健師、看護師、 保育士、心理 士、母子保健事 業に従事する 職員等 33人
② 母子保健 基礎講座Ⅱ	令和7年 10月14日(火) TKP ガーデンシ ティ PREMIUM 仙 台	講義 「周産期メンタルヘルスの基礎知識」 講師 東北大学大学院 准教授 菊地 沙耶 氏	県・市町村の保 健師、看護師、 保育士、心理 士、母子保健事 業に従事する 職員等 25人
③ 母子保健 基礎講座Ⅲ	令和7年 10月17日(金) TKP ガーデンシ ティ PREMIUM 仙 台	講義・演習 「相談支援のために面接技術の基本」 講師 東北文化学園大学 教授 藤原 加奈江 氏	県・市町村の保 健師、看護師、 保育士、心理 士、母子保健事 業に従事する 職員等 14人